

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900550
事業所名	グループホームももたろう

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、盆踊りやごみゼロ運動など地域の行事に参加している。また、近隣の神社から出発するはだか祭りを見に行き、「なおいきれ」を貰い身に付けたり、ほぼ毎日の散歩で挨拶をかわし地域の方と交流している。幼稚園の運動会の見学や職員の子どもなどと触れ合う機会がある。事業所主催の夏祭りには、地域の人にどんなホームか知ってもらう為にピザを配り、参加を呼びかけ利用者と一緒に楽しんだ。家族が加入しているボランティア団体が定期的に来てくれ、利用者の楽しみになっている。	○
重点項目②		評価
	家族代表・民生委員・地域包括支援センター職員・成年後見人などの参加を得て、偶数月に開催している。会議では近況報告とインフルエンザ予防対策や外部評価など「お題」を決め、話し合いを行っている。また、避難訓練の見学・参加や流しそうめんを利用者と一緒に楽しむことも実施した。メンバーからターミナルケアや地域との交流の仕方など、意見や助言を得てサービスの向上に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市役所には介護保険の申請や区分変更の手続きなどで2ヶ月に1回位出向している。その時には事業所のパンフレットを置かせてもらっている。また、市から送られた書類などで分からない事があれば、必ず足を運び聞くようにしている。市主催の口腔ケアや高齢者の料理などの研修会に職員は参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	利用者は日々の生活の中で、家族からは面会時や電話などで意見や要望を聞いている。また、家族会が年2回(3月食事会・8月夏祭り)あり、家族に利用者の現状を把握してもらうために、一緒に食事をして過ごしてもらっており、その際にも意見や要望を聞いている。毎月計画作成担当者が1ヶ月の生活状況を記入した、「ももたろう便り」を面会時に渡している。また、行事のスナップ写真をアルバムにして、利用者の居室に置き面会時に見てもらっている。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	×				